

10月

臨時号①

おおねぶ

平成 29 年 10 月 6 日

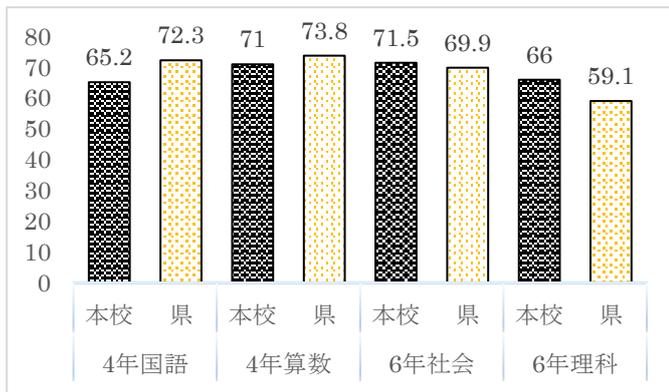
校 訓 心美しく たくましく
 教育目標 心豊かで主体的にたくましく生きる児童の育成
 めざす児童像 進んで学ぶ子 心豊かな子 たくましい子

今年度は、4月17日(月)に石川県基礎学力調査(4年生:国語・算数、6年生:社会・理科)、同18日(火)に全国学力・学習状況調査(6年生:国語A・国語B・算数A・算数B)がそれぞれ実施されました。本校では、以下の結果を受け、児童の学習定着状況の把握に努め、今後の学習指導の改善に役立てていこうと考えております。

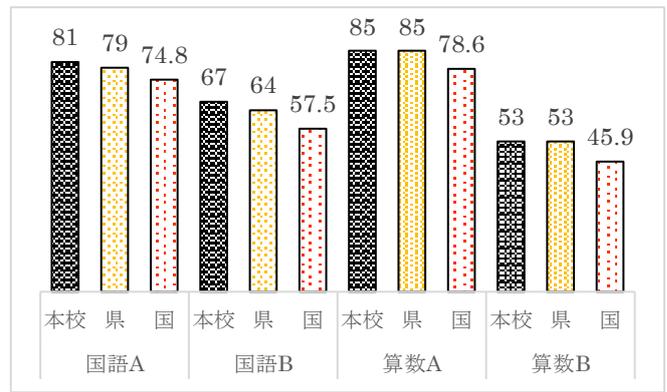
なお、各学力調査により測定できるのは児童の学力の特定の一部分であり、また学校における教育活動の一側面であることをご理解くださいますようお願いいたします。

1. 学力調査の結果

石川県基礎学力調査 4・6年



全国学力・学習状況調査 6年



※全国学力・学習状況調査のA問題は主として知識、B問題は主として活用を中心にした出題です。

2. 学力調査結果から明らかになったこと (○: 県平均を上回るところ ●: 県平均を下回るところ)

〈 共通 〉

○いくつかの選択肢の中から正しいものを選んで答えることがしっかりとできている。

○基礎的な内容についての理解が定着してきている。

●自分の考えを書き表す問題で、考えを整理し説明することや、適切な表記をすることが弱い。

〈 国語 〉

○漢字の読み書き、ローマ字、主語述語の照応など言語に関する基礎的な内容は定着している。

○物語文の内容について根拠を選んだり、想像して書きあらわしたりすることができている。

●長文の要点を捉えたり、文意を正確に読み取ったりする力が弱い。

●必要な内容を適切に引用・要約して簡潔に自分の考えを書いたり、条件に応じて的確に文を書いたりすることの苦手な児童が多い。

〈 算数 〉

○基礎的な四則計算は、ほぼ定着している。

○いくつかの選択肢の中から適切な式を選んだり、示された考えを解釈し図に示したりすることができる。

●長さの単位をきちんと使い分けたり換算したりすることが苦手である。

●複数の情報を関連付けて考えたり、考えを順序立てて説明したりすることに課題が見られる。

〈 社会 〉

○単一の資料に表されている情報を読み取ることはできている。

○石川県の様子や国土の様子などの理解は十分である。

●複数の資料から情報を読み取り、それらを関連付けて考察する力が弱い。

〈 理科 〉

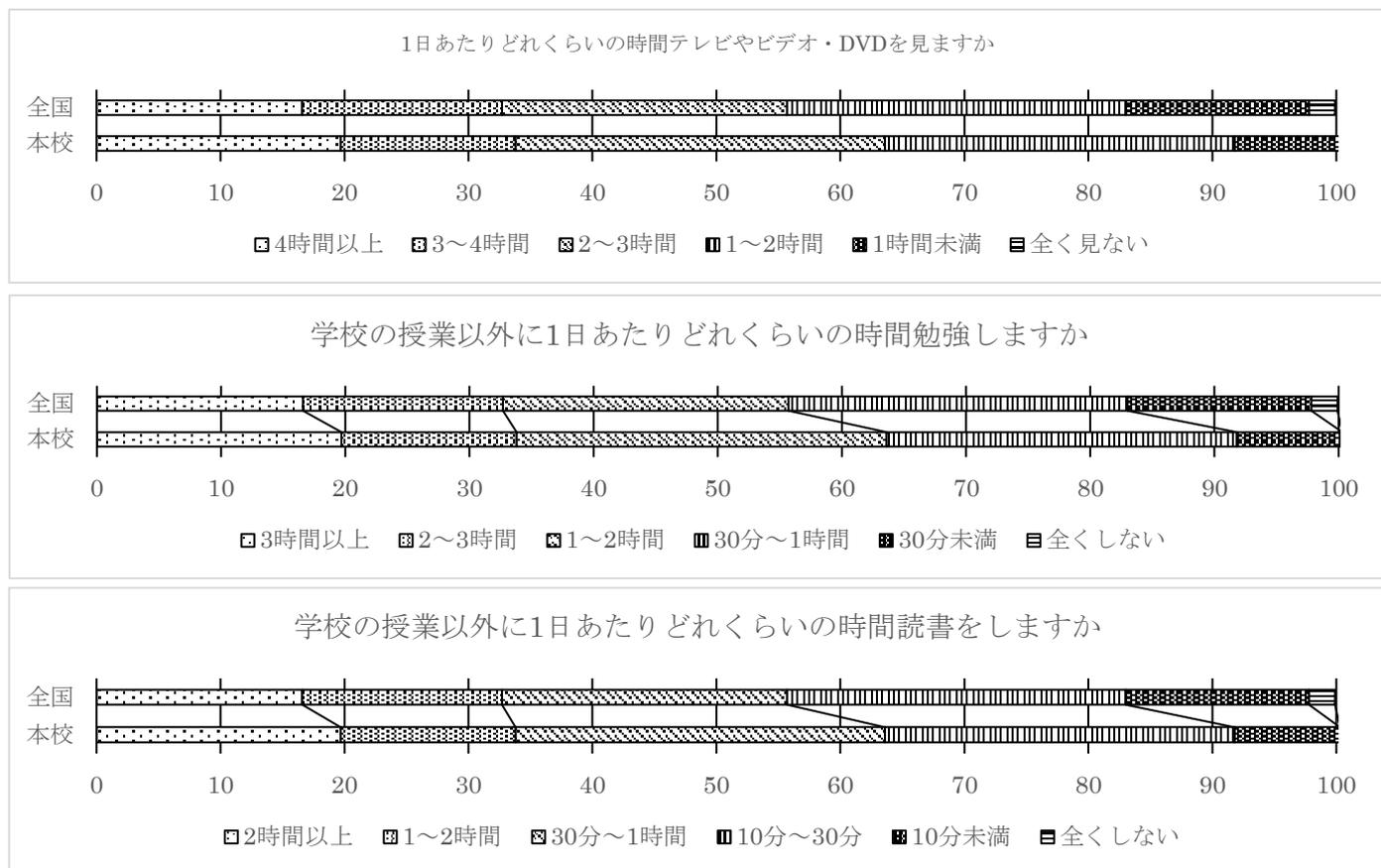
○磁石の性質や実験の際の条件制御など基本的な内容は理解している。

○観察記録や実験結果から、月の位置などを推定することがしっかりとできている。

●回路図を書く事、太陽の動きとかげの動きの理解が不十分である。

●水蒸気や電流の流れなどの目に見えないものの理解が不十分である。

3. 6年学習状況調査(アンケート)の結果 (一部抜粋)



4. 6年学習状況調査(アンケート)結果から明らかになったこと

○就寝・起床時刻など生活リズムが定着しており、家庭生活でのしつけが行き届いている。

○しっかりと家庭学習をする児童が多い。

●テレビ・ゲーム・携帯・スマホ・ネットの使用時間が長い。

●読書時間が足りない。

・学力調査の得点と質問紙の結果をもとにクロス集計を行ったところ、「テレビ・ビデオ等の視聴時間が短い児童」ほど得点が高い傾向がみられました。また「国語の授業が好きで、友だちの考えをしっかりと聞き、その考えを受けて考える習慣がついている児童」の得点が高い傾向がみられました。

5. 今後の指導について

以下は、現在学校で取り組んでいること及び改善点です。**家庭においても、ご協力をいただくことで、大きな成果につながります。**ご協力をお願いいたします。

学校での取組

- ・1時間の授業の中で、学んだことをしっかりとまとめ、さらに練習問題などに取り組みます。
- ・授業で考えを伝えるときに、理由をはっきりさせ筋道立てて表現するように指導します。
- ・学力調査で定着が不十分だった学習内容については、それぞれの学年において、よりていねいな指導を行います。
- ・学力調査に特有の問題形式や解答の仕方に慣れるため、類似の問題に取り組む時間を計画的に設けます。(朝学習、パワーアップデー、放課後学習等)
- ・学力をつける時間は授業だと考えます。授業改善を積極的に行い、分かる授業、子ども主体の授業を目指します。

家庭での取組 (上記4を受けて)

- ・早寝・早起き等、生活習慣のしつけについては、継続的なご指導をお願いします。
- ・家庭学習の時間は定着してきているようです。今後も学校の取組へのご協力(励ましの声かけ等)をお願いいたします。
- ・テレビの視聴時間等についてご家庭で話し合っていたいただき、学習時間や読書の時間を設けてください。
- ・お子さんの話をしっかりと聞く時間を意識して作ってください。学校での出来事等、「何があったか報告会」など時間を決めて行うのもよいと思います。
- ・「読書」は語彙が増え、イメージの世界が膨らみます。週末やいしかわ読書の日(毎月23日)などでぜひ本に向かう時間を作ってください。

